

事業再構築補助金の申請支援にかかる採択件数について
～東北地銀で初めて累計100件を超えました！～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新分野展開等の事業再構築を検討している、あるいは検討が必要と思われるお取引先に対し「事業再構築補助金」の申請支援をしております。

このたび、六次公募の採択結果が公表され、当行が申請支援したお取引先の採択件数について累計で100件を超えましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、採択件数が100件を超えたのは東北地銀で初めてです。

当行は、今後も様々な取組みを通じて、お取引先企業の多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

1. 事業再構築補助金

(1) 事業再構築補助金とは

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売上の回復が期待し難い中、経済社会の変化に対応するために新分野展開、業態転換等の取組みを通じた規模の拡大等、事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援する補助金です。

(2) 申請件数等

A. 全国

(単位：件)

	一次	二次	三次	四次	五次	六次	合計
申請件数	22,231	20,800	20,307	19,673	21,035	15,340	119,386
採択件数	8,016	9,336	9,021	8,810	9,707	7,669	52,559

B. 当行

(単位：件)

	一次	二次	三次	四次	五次	六次	合計
申請件数	50	41	48	48	53	32	272
採択件数	17	18	22	22	19	14	112

2. 取組事例

別紙をご覧ください。

以上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。



取組事例

1. こだわりの自家製餡を使用した「あんべーカリーカフェ」による新規市場開拓
【株式会社鯛きち】

概要

コロナ禍の外出自粛や巣ごもり需要の高まりと、近場への旅行（マイクロツーリズム）の需要増加を踏まえ、人気観光地である秋保において「自家製餡を活かした商品を製造・提供するベーカリーカフェ」による新事業展開を検討。事業再構築補助金の活用を提案し、採択に向けた支援を行いました。

秋保地域に自家製餡を使ったベーカリーカフェを展開したい！



写真提供：株式会社鯛きち様

新事業構想相談

新事業計画支援



行政機関等と連携し、秋保近隣におけるマーケット調査やインバウンド調査を行い、事業計画支援を行いました。

2. ジャパンブランドを支える老舗酒蔵による「新スタイルの印刷業」への挑戦と再興
【株式会社新澤醸造店】

概要

コロナ禍での飲食店救済、職人の技術伝承、海外販路拡大、および購買単価向上を課題とし、当社を含めた業界全体の成長をビジョンに掲げ、ビジネスモデルの再構築に着手。近年ニーズが高まりつつある「限定ブランド酒」の開発に向け、小ロットでのラベル印刷事業を展開するため、事業再構築補助金の採択に向けた支援を行いました。

小ロットでのラベル印刷を行い商品の希少価値を高めたい！



写真提供：株式会社新澤醸造店様

新事業構想相談

新事業計画支援



実現可能性の根拠提示や、事業再構築を行う必要性、緊要性の記載等について伴走支援しました。